

対人援助者のための スキルアップ研修

第1回 10/28(土) 第2回 11/18(土) 第3回 12/16(土) 第4回 2018/1/20(土)

広島県地域生活定着支援センターは、刑務所や少年院等、矯正施設の退所者で高齢や障害があり、帰る住居がない、引受人がない等の困難を抱えている人を支える機関として広島県から委託を受け、2010年6月から事業を開始。今年で8年目になります。

今年度は、対人援助を担うとはどういうことなのかを掘り下げ、「支援」というものを様々な視点から考える研修を企画しました。多くの方にご参加いただきますようご案内いたします。

- ◆定員 1回・2回・3回各60人程度 *4回200人(公開講演会)
※定員になり次第、受け付けを締め切ります。
- ◆会場 広島弁護士会館(広島市中区上八丁堀2-73)
- ◆参加費 1講座単独受講1,000円 全4講座連続受講2,000円
※費用は当日受付にてお支払いください。
- ◆問合せ・申し込み先

裏面参照の上、ファクスにてお申し込みください。

広島県地域生活定着支援センター

FAX 082-250-0504 TEL 082-250-0503

HP <http://hacsw.jp>

《プログラム》

※いずれも13:30~16:00開催

第1回

2017.10.28(土)

共に生きる社会のために～「支援」を考える

講演と鼎談「意思決定と権利擁護～対話から生まれるもの」
竹端寛さん(山梨学院大学 法学部政治行政学科 教授)

*登壇者:竹端寛さん、中島康晴さん(日本社会福祉士会副会長)

*講師著書:梓組み外しの旅ー
「個性化」が変える福祉社会
青灯社、2012年 他

第2回

2017.11.18(土)

共に生きる社会のために～罪に向き合うとは

映画「Lifers ライファーズ 終身刑を超えて」鑑賞とお話
坂上香さん(映画監督)

*Lifers(終身刑受刑者)
20年のドキュメンタリー

第3回

2017.12.16(土)

共に生きる社会のために～私たちは何を学ぶか

講演1「長崎の実践を広島へ」伊豆丸剛史さん(長崎県地域生活定着支援センター長)
講演2「福祉と司法、どう手をつなぐか」佐藤邦男さん(広島弁護士会更生保護チーム)

第4回

2018.1.20(土)

共に生きる社会のために～ネットワークをどうつくるか

公開講演と鼎談「伴走型支援とは～今後の刑余者支援について」
奥田知志さん(NPO法人抱樸代表)

*登壇者:奥田知志さん、中島康晴さん(日本社会福祉士会副会長)

※プログラム(演題)は変更の可能性があります。ご承知おきください。

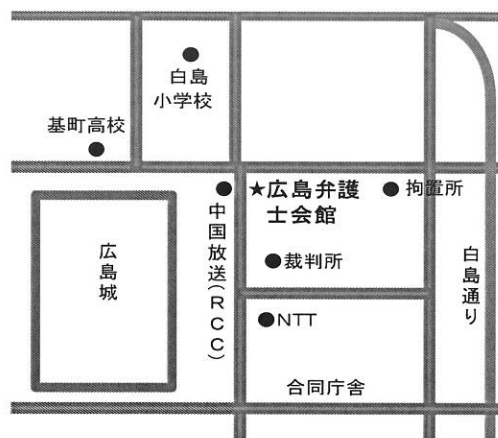
《会場案内》

広島弁護士会館（広島市中区上八丁堀2-73）



◇交通アクセス

- 市内電車白島線
家庭裁判所前より徒歩5分
- アストラムライン
城北駅より徒歩5分
- JR山陽線
新白島駅より徒歩10分



広島県地域生活定着支援センター行き

参加申し込み書 FAX 082-250-0504

受付NO.

(ふりがな)		
氏名		
連絡先(住所)	〒	
電話/FAX	電話	FAX
所属		

★受講希望講座に○印をつけ、講座合計数、金額をご記入ください。

参加講座番号	第1回	第2回	第3回	第4回	合計(講座数)
	10月28日	11月18日	12月16日	1月20日	
*○印記入					講座
参加費	¥		連続4講座受講の場合 2,000円 単独講座受講の場合 1講座につき1,000円		

参加費は当日、会場にて徴収します。

参加申し込み書に記載された個人情報は、本研修の運営のみに使用します。

定員を超えた場合のみ、ご連絡をいたします。

欠席される場合は、必ず開催日までにご連絡ください。